

森ノ宮ピロティホール

遺跡展示室
公開のご案内



令和6年3月2日(土曜日) 森の宮遺跡展示室の一般公開をおこないます。

中央区森ノ宮中央1丁目にある森ノ宮ピロティホール地下には西日本を代表する縄文～弥生時代の貝塚があり森の宮貝塚と呼ばれています。昭和46年からおこなわれた発掘調査では、縄文人や弥生人たちが食べた多量の貝の殻に加え、埋葬された縄文人の骨、狩猟や漁ろうの道具、煮炊きに使用した土器、耳飾のようなアクセサリといった、数千年前の生活を彷彿とさせる資料が見つかっています。

この展示室は、調査で見つかったものをその現地で見ていただくため、昭和54年にオープンしました。年に数日しか一般公開をしていませんので、この機会にぜひお越しください。



〈展示品より〉

約4000年前の縄文土器
波打つ口縁部分が力強い

●日時： 令和6年3月2日(土曜日)

午前11時～午後3時

●場所： 森の宮遺跡展示室

(森ノ宮ピロティホール地下階:中央区森ノ宮中央1丁目17-5)

●交通： JR環状線森ノ宮駅から徒歩3分

Osaka Metro中央線・長堀鶴見緑地線森ノ宮駅2号出口から徒歩1分

●参加方法： 事前申込等は不要です。公開時間中に直接おこしください。
見学は無料です。

●主催・問い合わせ先： 大阪市教育委員会事務局 文化財保護課
電話06-6208-9169 ファックス06-6201-5759

※発熱のある方や体調の悪い方はご来場をお控えくださいますようお願いいたします。
※展示室がせまいため、入室をお待ちいただくことがあります。



大阪市指定文化財に指定された「森の宮貝塚出土人骨」のうちの、第4次調査8号人骨(「人骨製装身具」)も展示しています。